

おおふな

2025年10月17日 No.16

発行者：森田隼士 編集：情宣部

JR東労組 大船支部

本部申6号 2025年度年末手当に関する申し入れ 提出！！

要求額：基準内賃金の3.7ヶ月
支払いについて：2025年12月5日（金）まで
回答について：2025年11月11日（火）～14日（金）まで

- ・2026年3月期第1四半期連結決算は**5期連続の増収**。四半期純利益は**増益で増収増益**！単体決算も**増収増益で、好調な業績**である！2025年度上半期鉄道営業収入も定期・定期外ともに前年を上回り、合計104.7%になり好調な収入を確保している。
まさに職場における組合員・社員の日々の奮闘に他ならない！
- ・ベースアップが実施されたものの、**未だ止まらない物価高で実質賃金は低下の一途**。生活は良くなるどころか期末手当が生活給の一部となり、生活実感が変わらない。
- ・全系統で慢性的な要員不足を抱える中「**融合と連携**」で更に**多能化や労働強化が進み「過去最高の働き度」との労働実感は変わらない**。労働環境も厳しく、輸送障害や自然災害等の異常時には全系統の組合員・社員が全力で対応している。
- ・組合員や社員のモチベーション維持・向上および人材確保と定着を実現するため「**賃金は労働条件の最たるものである**」という**労使の共通認識**を踏まえて、組合員・社員のたゆまぬ努力と奮闘を受け止め、それに報いる経営姿勢を示すべきだ！

会社は満額回答できる支払い能力は十分ある！

私たちの要求実現・満額回答のために、職場から騙されず、諦めずにたたかおう！
大船支部集会（仮称）に結集して、心一つにしてたたかおう！
2025年11月4日（火）13：30～鎌倉芸術館 会議室1